



令和6年1月16日

岩倉市議会

議長 関 戸 郁 文 様

会 派 名 創政会

代表者名 須 藤 智 子

知っておきたい質問の仕組み（地方議員研究会）報告書

このことについて、下記のとおり実施しましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和5年10月6日（金）
- 2 研修先 リファレンス国際ビル貸会議（東京都千代田区）
- 3 出席人数及び氏名

1名	梅村 均	

- 4 復命事項

別紙のとおり

地方議員研究会「知っておきたい質問の仕組み」報告書（創政会）

作成者：梅村均

【日 程】 令和5年10月6日（金）

【場 所】 リファレンス国際ビル貸会議（東京都千代田区）

【参加者】 梅村均

【テーマ】 知っておきたい質問の仕組み

【講 師】 黒瀬 雄大氏（元交野市議会議員/元交野市役所財政担当職員）

【主な内容】

（一般質問の目的とは）

- ・目的：行政を動かすこと。議員は行政を動かすことで、市民にプラスを届けることができる。

（行政を動かす質問）

- ・職員に動いた方が得だ、動かざるを得ないと思わせること。
- ・理屈が通った質問、動くまで質問する、動いたときは議場でほめる、動かないときは議場で詰める。
- ・理屈が通った質問にはセオリがある。＝黄金フレームワーク →初めにあるべき像を質問する。
- ・黄金フレームワークを使った質問例（テキスト参照）

（答弁調整でのキーワード）

- ・「〇〇さん自身は、どうしたいと思っているのですか」
- ・「どのようにすれば、答弁を変えられますか」
- ・実現に向けて、「工程表はいつできますか」
- ・何が課題（障害）なのか教えて下さい。（できるを選択した方が楽であることを理解してもらう）

（よくある逃げ答弁への返し方）

- ・検討をします。 → 「次の議会で、検討結果をお伺いいたします」
- ・市でできることではない。 → 「できない法的な理由を教えてください」
- ・予算がない。 → 「いくら足りないのですか」「見積金額を教えてください」

（良い質問と悪い質問）

- ・×意気込みをお聞かせください。 ○いつまでに結論を得るのかお聞かせ下さい。
○どのように実現するのか、進め方を・・・。
- ・×この予算は何ですか。 ○この予算で想定している効果は何ですか。どう改善するのか。
○この施策はどのような代替案と比較して採用されたんですか。

（質問ネタの探し方）

- ・ニュースから、他市の先進事例、過去の議事録を読み込む、住民の意見から、国の文書や市の文書から
- ・「決算審査意見書」は行政課題の宝庫。「予算編成の留意事項」は国が地方にやって欲しい事業

【所感】

議員力アップに向け、質問スキルを向上させるため受講しました。行政を動かすための具体的な手法を学ぶことができ、中でも黄金フレームワークを使った質問づくり（組立・戦略）は参考になりました。すぐにでも取り入れ、会派で情報共有し、9月定例会で実施したいと思います。